

何が起こる、何が始まる。この秋は3つのテーマで連続セミナーへ。

10月1日(火)~10月2日(水) 開催地:東京

# 新しい時代を拓く。

共催 一般社団法人 町の工務店ネット・NPO法人 家づくりの会・LEXS研究会・一般社団法人 田園居住推進協議会









# 泉幸甫と田瀬理夫の

# 緑の計画学

10月2日(水) 10:00~16:30  
会場/目白・自由学園(定員120名)

# C 泉幸甫と田瀬理夫の緑の計画学

都市のコンクリート化がいつそう進み、それは都市郊外へと延長してスプロール(虫食い)化し、緑のデザインは切なさを増しています。

「その家は、その家の前を通る人の家でもある」という視座に立つことで生まれる緑のデザインを、今回は都市のど真ん中で実現した事例に学び、泉・田瀬講師の喋り尽くしにご期待ください。

— 講師 —

泉幸甫  
泉幸甫建築研究所



田瀬理夫  
造園家・プランタゴ



設計／泉 幸甫「Apartment鶉」

10/1のセミナー会場から場所を、目白2丁目に建つApartment鶉へと移します。Apartment鶉は、泉幸甫さんの設計により2002年に竣工し、建築時高い評価を受け、日本建築学会作品選奨を受賞した事例です。土地は、かつて「鶉山」と呼ばれていた場所で、泉さんは建物に「じゅん」という呼び名を振られました。たくさんの木々とビオトープを配した都市アパートメントは、竣工から来年で20年。緑と池が土地と建物に馴染んできました。泉さんに案内、説明いただき、午前中いっぱい、この好例をじっくりと見学します。

午後は、ここからほど近い目白・自由学園明日館の大講堂に移し、「アクロス福岡」「味の素スタジアム」「地球のたまご」「里山住宅博」等の緑の計画で知られる田瀬理夫(プランタゴ)さんによる集中講座を開きます。泉さんも加わっての講座によって、都市と郊外の緑計画を貫徹する理論と方法を、しっかり学べるセミナーとします。合わせて、小池一三が「里山住宅博」の開き方講座を受け持たせていただきます。



設計／泉 幸甫「Apartment鶉」



設計／泉 幸甫「Apartment鶉」

## 参加申し込み書

参加費 … A・B・C各7,000円／人(税込・昼食各自)

### ◆Webでのお申込み

<http://tenomonogatari.jp/eventform>



手の物語



お申込みQRコード→

### ◆FAXでのお申込み

2019年 月 日

御社名	
申込人数	人
TEL	
FAX	
住所	〒
参加者名	参加代表者 フリがな 男・女
	携帯電話番号 (当日ご連絡先)
	参加ご希望項目の□にレ点をお願いいたします。(すべて、先着順となります) <input type="checkbox"/> A 中規模木造がおもしろい <input type="checkbox"/> B 人と自然をつなぐ建築の未来形 <input type="checkbox"/> C 泉幸甫と田瀬理夫の緑の計画学
	フリがな 男・女
参加者名	参加ご希望項目の□にレ点をお願いいたします。(すべて、先着順となります) <input type="checkbox"/> A 中規模木造がおもしろい <input type="checkbox"/> B 人と自然をつなぐ建築の未来形 <input type="checkbox"/> C 泉幸甫と田瀬理夫の緑の計画学
	フリがな 男・女
	参加ご希望項目の□にレ点をお願いいたします。(すべて、先着順となります) <input type="checkbox"/> A 中規模木造がおもしろい <input type="checkbox"/> B 人と自然をつなぐ建築の未来形 <input type="checkbox"/> C 泉幸甫と田瀬理夫の緑の計画学
	フリがな 男・女
代表者メールアドレス	参加ご希望項目の□にレ点をお願いいたします。(すべて、先着順となります) <input type="checkbox"/> A 中規模木造がおもしろい <input type="checkbox"/> B 人と自然をつなぐ建築の未来形 <input type="checkbox"/> C 泉幸甫と田瀬理夫の緑の計画学
	フリがな 男・女

※お申込書FAX到着後、折り返しメールにて、ご案内等ご送付させていただきます。メールアドレスを必ずご記入ください。

**FAXでのお申し込みは FAX ⇒ 053-570-9017**

お問合せ

セミナー事務局／手の物語有限公司 静岡県浜松市中区南浅田2丁目2-1 tel.053-570-9012